



中央地域

CHUO AREA

吉田地域

郡山地域

吉野地域

中央地域

伊敷地域

桜島地域

谷山地域

松元地域

喜入地域



中央地域の自然百選

- 027 仙巖園の江南竹林と遊歩道
- 028 磯海岸
- 029 玉里・下伊敷地区の森林
- 030 玉里邸庭園の池と樹林
- 031 福昌寺跡周辺の森林
- 032 多賀山公園
- 033 祇園之洲と稲荷川河口の干潟
- 034 鶴丸城跡堀のハスの群生
- 035 城山と城山自然遊歩道
- 036 甲突川下流の桜並木
- 037 甲突川の河口
- 038 荒田八幡宮の大楠林
- 039 天保山の松林
- 040 錦江湾

自然百選
027

周囲の自然を生かした借景の名園



センガシエン コウナンチクリン

仙巖園の江南竹林と遊歩道

仙巖園は錦江湾や桜島を庭園の景観に取り入れた名園として、国の文化財に指定されています。園内の孟宗竹は、1736年に植えられ、ここから全国に広がったと言われています。庭園背後の暖温带と亜熱帯の植物が自生する樹林内は遊歩道が整備され、途中、湾や錦江湾の眺望を楽しむことができます。霧島錦江湾国立公園に指定され、仙巖園の一部は「旧集成館」として世界文化遺産に登録されています。

アクセス*

- シティビュー「仙巖園（磯庭園）前」バス下車すぐ
- 南国交通「仙巖園前」バス下車すぐ
- JR 仙巖園駅下車すぐ

DATA

- 園 鹿児島市吉野町9700-1
- 園 仙巖園に入場するには、入場料が必要です。





磯海岸

磯浜、砂浜が広がる海岸で、夏には海水浴場が開設されます。多くの市民や観光客が訪れ、眼前に桜島を眺めながら海水浴を楽しんでいます。また、季節を問わず、波打ち際を散歩したり、マリンスポーツを楽しむ姿が見られるほか、多くの人々によって定期的に清掃活動が行われています。

アクセス*

- シティビュー「異人館（磯海水浴場）前」バス停下車すぐ
- 鹿児島交通・南国交通「異人館前」バス停から徒歩約2分
- JR 仙巖園駅下車すぐ

DATA

園 鹿児島市吉野町9684-2
 園 海水浴場の開設期間は7月10日～8月31日
 暦の関係で開設期間が変動する場合もあります。



玉里・下伊敷地区の森林

玉里団地に隣接する鹿児島女子高校背後から下伊敷地区まで広がる4ha以上の山林です。スダジイ、コジイ、タブノキ、アラカシなどの照葉樹林が広がり、市街地に残るまとまりのある良好な自然環境を有する山林として、市の自然環境保護地区に指定されています。

散策などはできませんが、緑豊かな空間は、都市の災害を防止し景観に彩りを与えるほか、多様な生き物の生息・生育環境となるなど様々な役割を担っています。

アクセス*

- 市営バス「玉里福祉館前」バス停下車すぐ

DATA

園 鹿児島市玉里町、下伊敷2丁目



玉里邸庭園の池と樹林

島津家第27代当主の島津斉興が1835年に造営しました。書院からの観賞を意図して造られた上御庭と、周辺を歩きながら庭園全体を観賞できる回遊式の下御庭の二つからなる庭園です。地域独特の材料、意匠が用いられている南九州を代表する江戸末期の大名庭園で、国の文化財に指定されています。庭園内は様々な樹木が生育し、タイサンボクは、市の保存樹に指定されています。トンボや野鳥など様々な生き物とのふれあいや四季折々の景色を楽しむことができます。

アクセス*

- 市営バス「女子高校前」バス停から徒歩約1分

DATA

園 鹿児島市玉里町27-20
 園 休園日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月1日）、開園時間：9時～17時



※ ダイア改正等により、バス停の名称等が変更される場合もあります。
 ※ 表記の行程時間は目安です。



フクショウジ 福昌寺跡周辺の森林

鹿児島玉龍中学校・高校は福昌寺跡に建てられています。その後背地は、スダジイの巨木を中心とした照葉樹林が広がっています。森林内のキリシタン墓地などへと通じる道には石階段が整備され、森林浴を楽しむことができます。森林が涵養した湧水は、水道水源として利用されています。福昌寺跡は国の文化財に指定され、野鳥のさえずりが響きわたる緑豊かな心落ち着く場所となっています。

アクセス*

- JR 鹿児島駅、市電「鹿児島駅前」電停から徒歩約20分
- 南国交通「玉龍高校前」バス停から徒歩約5分

DATA

園 鹿児島市池之上町



タガヤマ 多賀山公園

2.8haの広さを有する高台にある公園で、桜島や錦江湾を背景に咲く桜は風情たっぷりです。園内のアコウは市の保存樹に指定されています。桜の広場の奥は、スダジイなどの照葉樹林となり、鳥類の観察地となっています。東郷平八郎像が建立された展望広場からは桜島と錦江湾を一望でき、市街地の夜景を楽しむこともできます。

アクセス*

- シティビュー「石橋記念公園前」バス停から徒歩約10分
- JR 鹿児島駅、市電「鹿児島駅前」電停から徒歩約20分

DATA

園 鹿児島市清水町32



祇園之洲と稲荷川河口の干潟

イソシギなどのシギ類、越冬に訪れるカモ類が見られ、ヒメカノコガイなどの貝類や県の準絶滅危惧種に選定されたハクセンシオマネキなどの甲殻類の生息が確認されています。また、稲荷川河口近くでは、海中で生育する種子植物のアマモの群生が見られ、魚類などの産卵場所や幼稚魚などの生息場所となっています。県レッドデータブックには、「規模は小さいが重要な中小河川の河口干潟」として掲載されています。

アクセス*

- シティビュー「石橋記念公園前」バス停から徒歩約5分
- JR 鹿児島駅、市電「鹿児島駅前」電停から徒歩約15分

DATA

園 鹿児島市清水町、祇園之洲町ほか





鶴丸城跡堀のハスの群生

鶴丸城跡の堀の水は、城山からの地下水が自然にたまったものです。夏の初めには、薄紅色のハスの花が見事に開きます。雨の日、ハスの葉が水をころころと玉のように撥水する様子は興味深いです。

歴史と文化が薫り天然水が育む潤いと安らぎの空間は、街中の貴重な水環境として、トンボ、カエルなどの水生生物の生息空間となっています。鶴丸城跡は県の文化財に指定されています。

アクセス*

- 市営バス・鹿児島交通・シティビュー「薩摩義士碑前」バス下車すぐ
- 市電「市役所前」電停から徒歩約5分

DATA

園 鹿児島市城山町7-2



城山と城山自然遊歩道

照葉樹林が原生林に近い姿で残り、極めて貴重な自然として国の天然記念物(植物)に指定されています。約500種もの植物が茂り、樹齢400～500年と推定されるクスノキや、パクチノキ、ショウベンノキなどの珍しい名前の木もあり、野鳥も多く生息しています。昭和46年に裏山が団地になったことで規模は小さくなりました。自然遊歩道を登った展望台からは、市街地と一体となった桜島を眺めることができます。史跡としても国の記念物に指定されています。

アクセス*

- シティビュー「城山」バス停下車すぐ(城山)
- シティビュー「西郷銅像前」バス停から遊歩道入口(探勝園側)まで徒歩約4分
- 市営バス・鹿児島交通・シティビュー「薩摩義士碑前」バス停から遊歩道入口(薩摩義士碑側)まで徒歩約1分

DATA

園 鹿児島市城山町



甲突川下流の桜並木

甲突川河畔の桜並木は、春は花見客でにぎわい、夏は緑の葉を茂らせ、見る者を楽ませてくれます。緑地帯の一部には、歴史ロード「維新ふるさと道」が整備され、幕末から明治維新、近代日本の黎明期に思いをはせながら、歴史探訪の散策を楽しむことができます。また、西田橋左岸付近の市民広場では、春と秋に「木市」が開催され、市民の憩いの場として親しまれています。

アクセス*

- JR 鹿児島中央駅から高見橋まで徒歩約6分
- 市電「高見橋」電停から高見橋まで徒歩約2分

DATA

園 鹿児島市加治屋町、西千石町、平之町、甲突町ほか
園 甲突川右岸緑地、甲突川左岸緑地、ライオンズ広場などで桜の花見ができます。



※ダイヤ改正等により、バス停の名称等が変更される場合もあります。
※表記の行程時間は目安です。



甲突川の河口

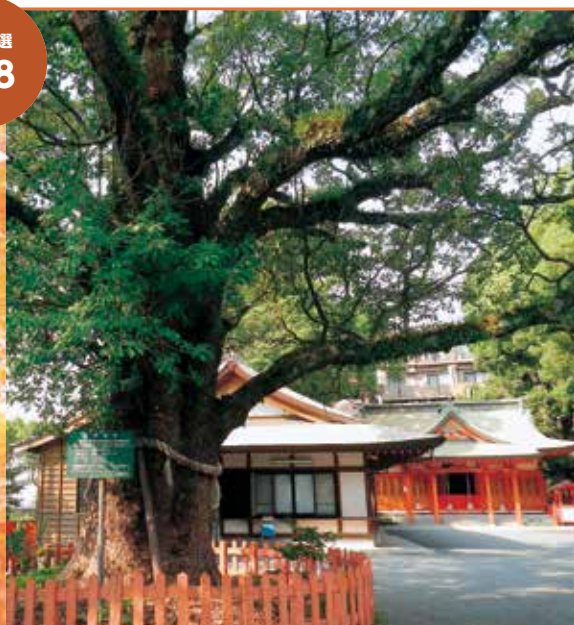
甲突川の河口は、干潮時には砂州が現れます。平野部を形成してきた川の堆積作用を知ることができ、ここでは秋から春まで、冬越しのためにカモ類、カモメ類などの野鳥が訪れます。また、上空には県の準絶滅危惧種に選定されたミサゴなどが大きく翼を広げ飛んでいる姿を目にすることができます。

アクセス*

- 市営バス「共月亭前」バス停下車すぐ
- 鹿児島交通「共月亭・米盛病院前」バス停下車すぐ
- 市電「二中通」電停から徒歩約15分

DATA

図 鹿児島市天保山町、錦江町



荒田八幡宮の大楠林

ビルが建ち並ぶ市街地の電車道路沿いにこんもりと茂る荒田八幡宮の樹林は、道ゆく人々の目をひくとともに、野鳥や昆虫などの移動や生息の場となっています。クスノキの巨木が生い茂るこの樹林は、市の保存樹林に指定されています。その中でひととき存在感を放つ御神木は、幹が太く、うねるような枝ぶりは見事で、自然のたくましさや力強さを感じさせてくれます。

アクセス*

- 市営バス・鹿児島交通「荒田八幡」バス停から徒歩約2分
- 市電「荒田八幡」電停から徒歩約1分

DATA

図 鹿児島市下荒田2丁目7-21



天保山の松林

天保山公園内に約22,000㎡の松林が広がります。天保山の名は、天保年間に川底に堆積した土砂をさらって積み上げた地であることに由来すると言われています。1850年に設けられた砲台の台座の一部が公園内に現存し、市の文化財に指定されています。青々とした松林は、静かで心地よく、癒しのひと時を求める市民の憩いの場所となっています。かつては砂浜が一面に広がっていたことをうかがい知ることができる空間ともなっています。

アクセス*

- 市営バス「共月亭前」バス停下車すぐ
- 鹿児島交通「共月亭・米盛病院前」バス停下車すぐ
- 市電「二中通」電停から徒歩約15分

DATA

図 鹿児島市天保山町24





錦江湾

鹿児島湾は「錦江湾」とも呼ばれ、波静かな内湾となっています。水深237mの深海まで様々な環境を有し、海岸線は、磯浜、砂浜、干潟、溶岩など多様性に富んでいて、湾内には、小さな島々も点在しているため、多種多様な生き物が生息しています。火山ガスが噴き出る海底ではサツマハオリムシが、湾内ではイルカの生息が確認されています。錦江湾の一部は霧島錦江湾国立公園に指定され、日本ジオパークに認定されています。

アクセス*

●鹿児島港フェリーターミナル

DATA

図 鹿児島湾(錦江湾)



コラム2

鹿児島市世界文化遺産のご紹介

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」とは？

幕末から明治にかけての日本の近代化は、西洋以外の地域で初めて、また極めて短期間に急速な発展を遂げたという点で世界史的な価値があります。明治日本の産業革命遺産は、そのプロセスを証明する産業遺産群で九州・山口など8県11市の23資産で構成され、本市には3つの構成資産があります。

本市の構成資産

本市の構成資産は「旧集成館(反射炉跡、旧集成館機械工場、旧鹿児島紡績所技師館を含む)」、「寺山炭窯跡」、「関吉の疎水溝」の3つです。これらは日本初の西洋式工場群「集成館」に一連の生産システムがあったことを示すものです。先人たちが自力で作り上げようとした想いと培われた技術により、鹿児島が日本の近代化のさきがけとなりました。



旧集成館機械工場(現・尚古集成館)



旧鹿児島紡績所技師館(異人館)



●旧集成館 (写真は反射炉跡)

1851年、薩摩藩主・島津斉彬は欧米列強に対抗するため、集成館事業を開始しました。磯地区に溶鉱炉やガラス工場、蒸気機関の研究所などの施設をつくり、それらの工場群を「集成館」と名づけました。
※仙巖園内にあります。



●寺山炭窯跡

集成館事業の反射炉などの燃料となる「白炭(火力の強い炭)」をつくっていた炭窯です。
※寺山自然遊歩道(自然百選020)で見ることができます。



●関吉の疎水溝

集成館の工場に必要な動力(水力)を得るために築かれた水路の取水口跡です。
※自然百選024参照